

10月 にじグループだより



先日は親子フェスティバルへのご参加ありがとうございました。大好きなお家の方に幼稚園に来ていただき、一緒に過ごせたことや一緒に遊べたことは、にじグループのお友だちにとってかけがえのない時間であったと思います。楽しみな気持ち、緊張する気持ち、嬉しい気持ちなど一人ひとりが様々な気持ちをもって参加した経験が、みんなの自信へつながって欲しいと願っています。

ドーナツ作り

「ドーナツを作りたい」とお話をしていたAちゃんとBくん。その日の帰りの会でみんなに相談をすると、マル井パンさんならドーナツの作り方を知っているのではないかという意見がありました。そこでパン屋さんにお願いをして、幼稚園に来て一緒に作っていただきました。当日は本物のパン屋さんにみんな少しドキドキ…。材料を混ぜる、こねる、成形する、揚げたてのパンに砂糖をかけるなど本格的なドーナツ作りを体験することが出来てみんな大満足でした。揚げたてのドーナツを食べる表情からはしあわせな気持ちが溢れていきました。今回の経験を通して、自分たちで考えたり作ったりすることも大切ですが、専門家の方に直接教えていただくことはより興味が深まり新しいことを知ることも出来て、子どもたちにとってとても貴重な時間だと感じました。また機会があれば地域の方と交流する時間を持ちたいです。



憧れのすみれ組

親子フェスティバルに向けてすみれ組さんが園庭で先生たちとリレーをしてよく遊んでいました。2人が真剣に走る姿を見て、ちゅうりっぷ・たんぽぽ組さんは自然と「がんばれー！」「勝った！やったー！」と応援し、勝ったことを自分のことのように喜んでいました。終わった後は「ぼくもやりたい」とバトンを持って2人と同じようにリレーをして遊んでいました。自分たちがやったことないことや難しい事にも取り組むすみれ組さんを近くで見ることで、憧れの気持ちを抱くようになるのだと感じた出来事でした。

どんぐり遊び

園庭の玩具に新しく「木づち」「すり鉢」「すりこぎ棒」が加わりました。どんぐりをたたいて割ったり、皮をむいたり、粉々に砕いたりしているお友だち。大人ではなかなか思い浮かばないどんぐりを使った遊びをしている姿を見て、子どもたちの発想、好奇心っておもしろいなと改めて感じました。

11月の活動について

11月4日はバスに乗って芋ほり遠足に行きます。収穫した芋は焼き芋にしたり、みんなで食べたいものを考えクッキングしたりする予定です。また公園へお散歩に行って体をたくさん動かしたり、木の実を探したりとこの季節ならではの自然を感じられる時間を過ごしたいと思います。これから寒さが厳しくなると幼稚園で上着の脱ぎ着をする機会が増えてきます。にじグループでは「自分のことを自分でしようとする」ということを大切にしています。お子様の扱いやすいものを着てきていただくようご協力お願ひいたします。

